

知的財産戦略本部 検証・評価・企画委員会  
「コンテンツを中心としたソフトパワーの強化」に関する論点

平成 26 年 12 月 9 日  
内 閣 官 房  
知的財産戦略推進事務局

## 1. コンテンツの海外展開

### (第一回委員会等での主な意見)

- ・ 日本のコンテンツ産業が儲ける仕組みを作る必要がある。
- ・ コンテンツを海外に出すためには、相手国側のニーズを十分に聞かなければいけない。既存のローカライズ&プロモーション支援は、すでにあるコンテンツの翻訳・展開支援であり、相手国のニーズに沿った事業に適用できていない。
- ・ 放送番組の海外展開促進にあたって、制作者や実演家の権利処理が迅速化・明確化することを期待。
- ・ 海賊版が日本のコンテンツを世界に広めているという側面もある。良い作品であればファンは正規品を読もうとする。ネットを利用するなどして正規版を流通させるべき。
- ・ J-LOP など公的助成を活用したいと思っても、申請処理に時間がかかる、中小企業では手が出しにくいなど課題がある。

### (主な論点)

- 海外市場において、日本のコンテンツをジャンルとして浸透させ、収益性を向上させていくためには、どのような取り組みを強化していくことが重要か。
  - (例)
    - 既存コンテンツの海外展開支援 (翻訳費用等の助成)
    - 海外市場のニーズ把握支援 (動向調査等)
    - 海外との共同制作支援
    - 海外メディア等との関係強化  
(海外メディア/バイヤーの国内招へい、ビジネスマッチング、海外での放送枠の確保)
    - コンテンツ海外展開の際の相談窓口の明確化
- 海外市場に対して日本コンテンツが迅速に展開されるためには、どのような環境整備が必要か。
  - (例)
    - 二次利用に係る事後的な権利処理の迅速化 (海賊版事業者へのライセンス付与等)
    - ネット配信・二次利用許諾を含めた制作時の契約による正規版の早期展開
- 中小コンテンツ企業が海外展開するに当たってどのような課題があると考えられるか。

## **2. 地域コンテンツの発信とインバウンド連携**

### **(第一回委員会等での主な意見)**

- ・ 地域を拠点としたコンテンツ創造と海外への発信は、地域と事業者、そして国の上手な連携が重要。
- ・ 地方発のテレビ番組が十分作れていない。地方局はキー局から番組を提供されて流しているだけ。地域の情報を発信できる人材を確保していくことが必要。
- ・ 日本の風景や産物を紹介してもその場限りの番組であり、インバウンドに対してどこまで効果があるか考える必要がある。
- ・ コンテンツと日本の技術を組み合わせることで宣伝してはどうか。例えば、ドラえもんのキャラクターが、日本の技術、ファッション、食、文化等を紹介するCMを作るなど。
- ・ ディズニーランドや USJ に続くようなものを特区的にできないか。権利ビジネスなのでハードルは高いが、映画、レコード、出版など日本の権利者（コンテンツホルダー）がみんな集まってやろう、という方向性にどうやって持っていけるかが課題。
- ・ 外国人観光客が本当にマンガ等に興味があって日本に来ているのか、海外から日本に来て何に魅力を感じているのか、もう一度問い直す必要がある。

### **(主な論点)**

- 地域の文化・自然や観光地を、映画、ドラマ、アニメ等のコンテンツを用いて効果的に発信するためには、どのような課題を解決することが必要か。（人材、資金、ネットワーク等）
- 地域産業の担い手（旅館、物産、飲食店、観光地等）とコンテンツ制作者をどのように結びつけるか。自治体、交通機関、旅行会社等の役割についてどのように考えるか。
- ヒットしたコンテンツを活用した観光 PR や製品販売など、コンテンツの訴求力を活用した事業活動が活発に行われる環境とするためには、どのような課題を解決することが必要か。
- コンテンツ産業による観光客誘致効果は一過性であり、継続的に観光客を誘致するためには、どのような課題を解決することが必要か。

# コンテンツ海外展開とインバウンド連携に係る主な取組

コンテンツの制作

発信・海外展開

物販・観光への波及

コンテンツ制作支援

日本映画の制作支援  
映画の国際共同制作支援  
【文化庁・経産省】

コンテンツ産業の海外展開支援【経産省】

J-LOP(ローカライズ・プロモーション支援)【経産省・総務省】

国際見本市(コフェスタ)

放送コンテンツ海外展開促進【総務省】

<モデル事業>

放送番組の  
国際共同制作

ASEAN等アジア諸国での放送  
(地上波・衛星)

グッズ販売等と  
の連携

権利処理窓口の集約化・電子化  
(a R m a (映像コンテンツ権利処理機構))

コンテンツ人材育成

クリエイター人材育成【文科省】

プロデューサー人材育成【経産省】

地域コンテンツの発信【文化庁】

地域の文化資源等を活用した活動支援

海外の映像制作者、クリエイター  
等が地域を訪れる場づくり

クールジャパン機構

コンテンツ海外展開や販売拠点確保等に係る  
リスクマネーの供給

日本食の海外発信【農水省】

日本の農林水産物・  
食文化の魅力をTV・CM放映

ビジット・ジャパン事業【観光庁】

関係省庁・官民・地方と連携した  
訪日プロモーション  
(日本の観光魅力を海外発信、訪日促進)

日本文化の海外発信・交流  
【外務省】

国際交流基金によるテレビ番組  
紹介・海外との文化交流

在外公館等を通じた日本文化の  
発信・紹介